

守っていますか？子どもの権利

本市では、第2次「宮っこ 子育て・子育て応援プラン」において、子どもの権利を尊重する取り組みを強化しています。

令和元年6月に児童虐待防止法が改正となり、大きな変更点のひとつとして、「**児童のしつけに際して体罰を加えてはならないこと**」と定められました。体罰を含め、虐待は子どもの権利（守られる権利）を奪ってしまいます。

体罰などによらない子育てを地域全体で取り組みましょう。

!! 気を付けて！こんな行為も体罰です !!

いたずらをしたので、長時間正座をさせた

宿題をしなかったので夕食を与えなかった

言葉で何度も注意をしたが、言うことを聞かないために、子どもを叩いた



※体罰以外にも、威圧的な声や態度も虐待となり、子どもの心を傷つけてしまいます。

子どもとの関わり方

子育てにおいては、子どもが言うことを聞いてくれないこともあり、たいへんです。子どもと接するときは、次のことに気を付けてみましょう。

- 叱るのではなく、何をすべきか具体的に落ち着いた声で伝える
「なんでできないの！」ではなく、「こうしてみよう」と伝えましょう。
- 褒めるときには、具体的にわかりやすく子どもに伝える
「ここまでお片付けよくがんばったね、あと少しだからがんばろうね」など、具体的に伝えましょう。結果だけでなく、それまでの頑張りも認めて、すべてを期待しすぎないことも重要です。
- 子どもを叱る前に、ひと呼吸おいてみる
子どもを強く叱ってしまいそうなときには、深呼吸して気持ちを落ち着けたり、ゆっくり5秒数えたりするなどしてみましょう。またストレスを解消できる方法を自分なりに見つけましょう。



宇都宮市からのお知らせ

子育てに役立つ情報や子育てに悩んだ時の相談窓口があります。ぜひご利用ください。

<子ども総合相談>

お子さんの健康や子育ての心配ごとなどについての相談を、窓口や電話でお受けします。お気軽にご相談ください。(市役所2階子ども家庭課内)

電話番号：028-632-2525 (にこにこ)

<宮っこ子育て応援ナビ>

子育てに役立つ情報や親と子どもで遊べる場所等を掲載したポータルサイトです。

<教えてミヤリー>

子育てに関する問い合わせにLINEでお答えします。



発行：宇都宮市子ども部子ども未来課（028-632-2342）

子育て
愉快だ
宇都宮

UTSUNOMIYA

別紙 4

知っていますか？子どもの貧困 守っていますか？子どもの権利



本市では、すべての子どもが生まれ育った環境に左右されることなく、夢や希望をもって心身ともに健全に成長できるとともに、すべての子育て家庭が安心して子どもを生き育てることができる「子育て」・「子育て」の未来都市うつのみやを目指しています。

本パンフレットは、第2次「宮っこ 子育て・子育て応援プラン」において取組を推進している「子どもの貧困対策」と「子どもの権利の尊重」について、広く知っていただくために、作成しました。

令和2年9月
宇都宮市

知っていますか？子どもの貧困

1 貧困ってなに？

子どもの貧困は、大きく分けて「**経済的貧困**」と「**関係性の貧困**」があり、子どもが将来、「**経済的貧困**」におちいらないように、現在の「**関係性の貧困**」を防ぐことが重要な取組であると考えています。

▼**経済的貧困** 金銭的な要因をはじめ、世帯収入が低い状態

▼**関係性の貧困** 教育、経験、人とのつながりに恵まれていない状態（生活習慣が乱れている、周りに尊敬や相談できる人がいない など）
※「**関係性の貧困**」は親から子へ連鎖するとともに、「**関係性の貧困**」にある子どもは将来、「**経済的貧困**」になりやすい傾向があります。



2 宇都宮市の現状

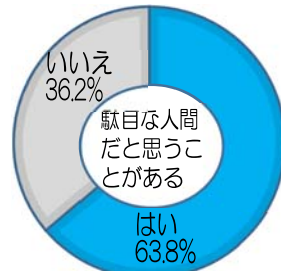
宇都宮市が実施した「子どもと子育て家庭等に関する生活実態調査」(※)の結果から、**約3人に1人の子どもが何らかの「関係性の貧困」**（「**経済的貧困**」は約8人に1人）の状態にあります。「**関係性の貧困**」にある子どもの傾向としては、自分に自信が持てない、将来に希望が持てないなど、**後ろ向きな思考になりやすい**という調査結果となり、子どもが「**前向きな気持ち(自己肯定感)**」をもてるよう、関係性の貧困を防ぐ必要があります。

データで見る本市の子どもの状況

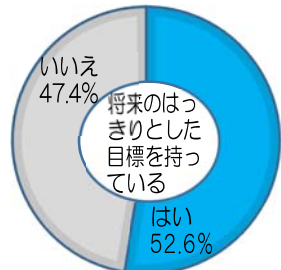
平成30年度「子どもと子育て家庭等に関する生活実態調査」結果（小学5年生対象）
※データの詳細は第2次「宮っこ 子育て・子育て応援プラン」をご覧ください。↓



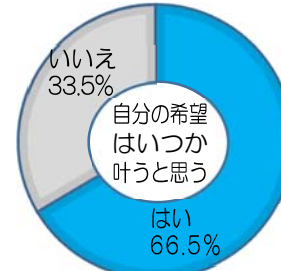
関係性の貧困に「ある」子ども



⇒関係性の貧困にある子どもの方が **11.8** ポイント高い。

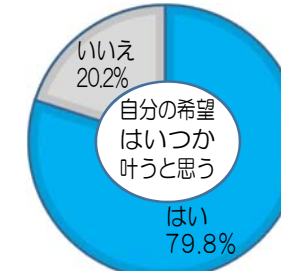
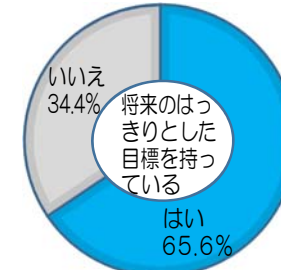
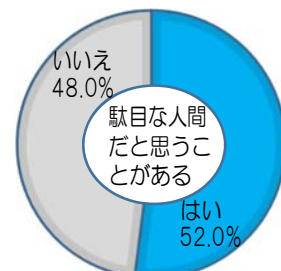


⇒関係性の貧困にある子どもの方が **13.0** ポイント低い。



⇒関係性の貧困にある子どもの方が **13.3** ポイント低い。

関係性の貧困に「ない」子ども



3 関係性の貧困を防ぐために大切な5つのこと

「関係性の貧困」にない子どもほど、**前向きな気持ちを持ちやすい傾向**があります。特に**5つ**のことを心がけて、子どもの「**関係性の貧困**」を防いでいきましょう。

①子どもが学習習慣を身に付け、学習への意欲を高められること

- check 宿題や提出物を親が寄り添って、一緒に見てあげていますか？
- check 点数や成績にこだわらず、頑張りを認めてあげる言葉をかけていますか？



②子どもが経験・体験や人とのつながり、やりたいことができること

- check 家族のイベントや季節ごとの行事を行うよう心がけていますか？
- check 子どもがやりたいこと（部活動や習い事など）ができるよう心がけていますか？



③子どもが健康問題を引き起こさないよう食事などの生活習慣を整えること

- check 朝ごはんを毎日きちんと食べさせていますか？
- check 夜更かしをせずに早寝早起きをさせていますか？



④親が子どもに関心を持って、愛情を与えること

- check 子どもの話に耳を傾け、受け止めていますか？
- check 親から子どもへ、愛情を言葉や行動等で伝えていますか？



⑤学校や家庭だけでなく、子どもを地域全体で見守ること

- check すべての子どもが健やかに育っていけるよう見守りを心がけていますか？

★ 地域みなさんへ

- 地域のなかで子どもたちに会ったら、声をかけ合える関係づくりを心がけてみてください。
- 親だけで抱え込まないように、悩んでいる方には、声かけや支援を行い、地域全体で支えていきましょう。

★ 事業者みなさんへ

- 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）が取れるようにし、育児休業が取得しやすいなど、年齢や性別にかかわらず、だれもが子育てに参加できる職場づくりをしてみましょう。

